



2021年9月14日

各 位

会 社 名 岡藤日産証券ホールディングス株式会社  
代 表 者 名 代表取締役社長 二 家 英 彰  
(コード番号：8705)  
問 合 せ 先  
役 職 ・ 氏 名 常務取締役経営企画室長 近 藤 竜 夫  
電 話 03-5543-8705

### 国内初、台湾からの東京金融取引所FX取引（“くりっく365”）の受託開始 に関するお知らせ

この度、当社の連結子会社である日産証券株式会社（以下「日産証券」といいます。）では、台湾の華南期貨（台湾大手商業銀行である華南銀行等を傘下に持つ華南金融控（Hua Nan Financial Holdings Co. Ltd.）のグループ企業）より、東京金融取引所（以下「TFX」といいます。）のFX取引“くりっく365”の受託を開始しましたのでお知らせいたします。台湾からの東京金融取引所FX取引の受託は国内初となります。

日産証券では、ホールセールビジネスとしてTFX取引の受託に注力しており、海外金融機関等からのインバウンド事業としてTFX取引の受託を行ってきました（くりっく株365においては、日産証券のマーケットメイカーとしてのシェアが約90%を占めております）。今回の取引受託開始は海外FCMからの現地個人投資家の取引フローをTFX取引において取り込むものであり、日産証券のホールセールビジネスのさらなる拡充につながるものと考えております。

台湾は個人投資家によるアルゴリズム取引の利用率が高く、海外市場についても積極的で、セミプロレベルの投資家が多い地域です。台湾では大阪取引所の日経225先物取引やTOPIX先物取引のニーズも高く、日産証券では、国内で唯一、現地FCMからの受託を行っております。

TFX取引についても、台湾でのニーズが高いものと想定されており、2017年に台湾当局による認可が初めてなされたところです。以後、日産証券では従来から取引関係にある華南期貨との間でTFX取引受託に向けた準備を進め、この度の取引開始となった次第です。TFX取引は、取引所上場FX、CFDとして信頼性も高く、台湾における潜在ニーズはますます高まっていくものと想定しております。

日産証券では、今後も台湾以外の他の国・地域からの個人投資家フローの取り込みも強化していく予定です。

なお、本件による当社連結業績に与える影響等につきましては、軽微であると判断しておりますが、今後、公表すべき事項が生じた場合には確定次第、速やかにお知らせいたします。

以 上